

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

	所管課	健康づくり課
会議名 (審議会等名)	令和7年度 第2回嬉野市食育推進会議	
開催日時	令和8年2月13日(金) 14:00～15:00	
開催場所	塩田保健センター 2階会議室	
会議の公開の可否	㊦ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数 0人
公開不可・一部不可 の場合はその理由		
出席者	委員	森委員(会長)、川原委員(副会長) 末永委員、坂井委員、田口委員、田中委員 白川委員、長島委員、小笠原委員、北村委員 田代委員、松尾委員、坂元委員
	事務局	市長、市民福祉部長、健康づくり課長、 健康づくり課統括保健師、健康づくり課副課長2名 健康づくり課主任、健康づくり課主事
	その他	
会議の議題	別紙のとおり	
配布資料	・ 会議レジメ	
審議等の内容	別紙のとおり	

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

	所管課	健康づくり課
審議経過	<p>1. 開会</p> <p>2. 嬉野市長挨拶</p> <p>3. 嬉野市食育推進会議会長挨拶</p> <p>4. 協議事項</p> <p>【事務局】</p> <p>出席者数13名、委員総数14名の過半数を超えているので本会議は成立する。</p> <p>(1) 令和7年度嬉野市食育推進事業報告について</p> <p>1) 食育推進事業について</p> <p>【事務局】P1・2について説明</p> <p>嬉野市食育推進会議では、特にみそ玉について各方面から推進することができた。食生活改善推進員の養成講座は7回目が終了し、延べ96人出席(出席率85.7%)。16人中13人修了(修了率81.3%)。入会のお意思を示している方が数名いらっしゃったので、会員数を増やしていけるように努めたい。食生活改善推進協議会の活動では、塩田小学校が終了し、10回387人となった。今年度新しく実施したものが3つあり、うち2つはこの会議の意見を取り入れて実施したものである。1つ目は母子保健推進員へ、みそ玉と幼児向けの簡単なおやつ作りの講習会を開催した。2つ目は、がん検診会場でのみそ玉作り講習会である。子どもを含め38名の参加で初めて作る方が約9割だったが、参加者全員がみそ玉をすすめたいと回答し、大好評だった。3つ目は、「塩田のうまかもん大集合」というイベントへの協力である。地産地消、食文化の継承など食の面から地域の活性化に繋がる催しだった。乳幼児健診における食育指導では、おやつとり方、朝食の内容ともに昨年度より改善している。バランスのいい食事としては、みそ汁を食べている家庭が増えているように感じる。</p> <p>2) 食育広報及び食育推進に関する調査について</p> <p>【事務局】P3・4について説明</p> <p>今年度は食育年間計画で防災食の取り組みをする園が増えていたためその様子を取材した(市報11月号)。今年度の佐賀県食育賞には、嬉野幼稚園を推薦しており、3月に受賞者が決定する。</p> <p>(2) 令和7年度小・中学校、保育園・幼稚園、学校給食センターにおける食育の取り組みについて</p> <p>(3) 委員の皆さまの食育活動について</p> <p>1) 現状について(事前アンケートを参考に)</p> <p>2) 今後の課題と来年度の活動について</p> <p>【委員】朝の見守りで、食育・農育の話をしに学校へ行っている。「なかいけ」は小腹がすいた頃に食べて元気を出してまた働くというおやつ時間のようなもの。小さ</p>	

<p>審議経過</p>	<p>いじゃがいもを使って甘辛く煮たものをなかいけで食べていたが、捨ててしまうような小さな野菜もいろいろ食べられるよと子どもたちに伝えた。</p> <p>【委員】母子保健推進員でみそ玉作りをしたが、とても簡単に出来るので皆さんにもっと知ってもらいたい。赤ちゃん訪問に行く時にも時短にできるということを伝えたい。</p> <p>【委員】鹿島の方にみそ玉の作り方を教えてと言われた。簡単で、自分の好きな具材を入れて作れるので栄養がとれると思う。皆さんもっと PR をお願いしたい。</p> <p>【委員】今年度は中学校では活動ができなかったが、今後はスポーツをする上で必要な栄養などを勉強したいと思っている。</p> <p>【委員】今年度はあまり取り組みができなかったが、今後はいきいきサロンや高齢者の料理教室などをしたいと思っている。</p> <p>【委員】在宅訪問管理栄養士として高齢者や在宅の方の食事の困りごとに対して活動しているが、特に高齢の独居男性は困りごとが多いと感じる。高齢者の料理教室などでみそ玉を作って、冷蔵庫や冷凍庫で保存しておくとおぼとみそ汁ができるというのが定着すればいいと思う。出前講座でフレイルについて尋ねると、フレイルという言葉を知っているのは約 2 割、意味まで知っているのは約 1 割だった。フレイルの意味と概念を知れば、自分たちが長く健康的な生活を送れると、ポイントをついて活動ができると思うので、その普及に努めたい。今年度子ども食堂をはじめいろいろなメニューをしてきたが、1月は寒かったのでだご汁を作った。調理を担当してくださる方は食改協出身の方が多く、だご汁はみんながパッと作れる地域共通の料理というのが印象深かった。食べた感想が、大人は懐かしい、普段からこういうものを食べたい、子どもも食べ慣れていないけどおいしいおいしいと食べていたのが印象的だった。若い方や子どもにも、味が体に染み渡るといのが郷土料理の良さだと肌で感じた。</p> <p>【委員】昨年7月に大阪関西万博で嬉野のお茶や中山間地域の農産物を PR した。本日「さが農村ひろば」というチラシを配布している。最近では消費者に向けた取り組みをしている農家が増えている。県内だと農家レストラン、観光農園、農家民泊、直売所の活動など。その他にも郷土料理のレシピなど食育に繋がる内容がチラシに載っているので活用してほしい。</p> <p>【委員】今年度も主に管内の保育所の実地指導や研修会を行った。今年度は非常災害時の備えについて研修会を開催した。働き盛り世代への食育活動としては、来年度からスタートする国の新しい計画でも、「大人の食育」というのがキーワードの一つとなっている。その中で、働く人の健康がその企業の活力にも繋がるというところで、健康経営というものが企業でも浸透してきている。食事や食育の大切さを考えて取り組んでくださる事業所も増えてきたので、サポートや出前講座などを行っている。県でも、健康な食事を提供する飲食店の登録制度を設けているので、そういったいい取り組みをされている飲食店があれば情報をいただいて、登録店を増やしていきたいと思っている。</p> <p>【委員】主に給食を中心として、郷土料理や行事食などの食文化や地域の産物を知ら</p>
-------------	---

<p>審議経過</p>	<p>せる食育を進めている。今後も児童生徒が食への興味関心を深められるような取り組みを考えていきたい。</p> <p>【委員】今年度は各クラスで季節のクッキングを行った。トウモロコシの季節にはトウモロコシの皮をむいてもらい、おやつに提供した。また、保護者に向けて毎日の給食の写真をアプリで流し、レシピが欲しい方にはレシピを渡した。今後は畑をしたいと話しているので、どんな野菜が育てやすいか地域の方に教えてもらいたい。</p> <p>【委員】食育活動はいろいろなことをしているが、毎年同じようなことを繰り返して、独自の食育活動に自然となっているのではないかと思う。朝ごはん何食べてきた？と聞いたら、おにぎりとかパンとかは言うが、なかなか汁物とか飲み物までは食べられてない状況に感じられる。この食育推進会議でも提案されている、みそ玉で手軽に作れるみそ汁というのは、保護者の中にも知らない方がたくさんいらっしゃると思うので、お知らせする機会があったらいいと思う。保育参観を年に2回行っているの中で食育講演会やみそ玉作りなどを取り入れたい。</p> <p>【委員】食育と地域交流を同列に考えている。できるだけ地域の人と交流したいと考え、最初にみゆきの里に協力していただいた。また、保護者が営むお茶農園のお茶を給食に使用したり、ケーキ屋にケーキの講習をしてもらったりした。4月からは白石町の保育園の経営もするので、うれしの茶と白石町の農作物の交流、子どもたちの交流も考えている。</p> <p>【委員】食改協で毎年、子どもから高齢者まで食育教室をいろいろしている。学校に郷土料理の実習を実施しているが、「こんなにおいしい料理が郷土料理なのか、お母さんに伝えて一緒に作りたい」という感想がありとても嬉しかった。塩田津軒先市主催の塩田のうまかもん大集合というイベントに食改協も賛同し協力した。JA女性部や婦人会も参加され、塩田町の産物を使った惣菜やおやつなど約70品が出品された。レシピもつけて紹介し、会は大好評だったが、一般の方にあまり公表されていなかったのが残念だった。初めてでいろんな課題があったが、来年はもっと盛り上げていこうと反省会をした。</p> <p>【委員】玉ねぎの収穫を毎年年長児にさせている。順調な生育ではなくても少しでもできたら、体験させてあげたいと思う。園で野菜作りをされるのであれば、手伝いに行くのでぜひご一報いただきたい。</p> <p>(4) 令和8年度嬉野市食育推進事業計画について</p> <p>1) 食育推進事業計画(案)について</p> <p>【事務局】みそ玉普及講習会は今年度好評だったため、がん検診での開催を含め2回ほど実施を予定している。県の助成事業である食育講演会はPTAも対象で、無料で開催ができる。来年度ぜひ応募していただきたい。</p> <p>2) 食育広報及び食育推進に関する調査について</p> <p>【事務局】来年度も食育調査で提出していただいた年間計画からピックアップして取材をさせていただきたい。</p> <p>【委員】食育講演会は、昨年度スポーツをする上で必要な食事のとり方という講演をしてもらい、とてもよかった。運動をしている生徒が多く、もう一度話をしてもらっ</p>
-------------	--

の方がいいと思ったので、引継ぎのときに提案したい。

【委員】ファミリーサポートセンターに子どもや子どもを連れた保護者がたくさんくると思うが、そこで保護者向けの食育などをされたことはあるか。保護者がたくさん集まったときに食事のことを話したらいいのではないか。

【事務局】こちらから出向いてお話をするというのは、今はしていないが、相談があれば個別で随時対応している。支援センター主催で年に 2 回クッキングとしておやつ作りをされている。食改協の会員でファミサポに登録している管理栄養士がいるので、クッキングの場でみそ玉を取り入れてもらえるように意見を伝えたい。

5. その他

(1) 嬉野市食育推進会議委員名簿

6. 閉会

以上